

## 議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第57回定例会
日時	2016年1月31日(日) 10:00~12:00
場所	山梨大学医学部管理棟2階中会議室
参加者	U.O・K.K・Y.K・M.K・M.S・R.S・Y.T・C.M・H.M・N.W・K.W・T.S・K.T・A.E (15名) オブザーバー：佐藤教授

議 題	1、第56回定例会振り返り 2、がん登録から10年相対生存率公開 3、会員エッセイ共有 4、事業団ピアサポート集計 5、事例検討 6、その他
-----	---

議事内容	
1、について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ フリマ報告</li> <li>■ 2015年振り返り</li> <li>■ 診断時からの緩和とは</li> <li>■ 事例検討会</li> </ul>
2、について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国立がん研究センターの研究班は、全国3万5000人の患者のデータを基に、がん患者全体の10年生存率は、58.2%だったとする調査結果を公表。10年後の相対生存率をみる時、個々の関心度の違いにより、また読み方により感想等の違いがある事を共有した。また、佐藤教授からデータの読み方についてミニレクチャーを受けた。集計を行った群馬県衛生環境研究所の猿木信裕所長のコメント「がんの種類によっては、治療後のフォローが5年でよいものと、ずっと見ていかなければいけないものがあることが、データとして見えるようになったのは大きいと思う」という部分の理解を共有した。</li> </ul>
3、について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 会員のM氏寄稿文を共有した。ピアサポートに対する思いなどを記録してみることを提案した。</li> </ul>
4、について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ がん患者サポートセンターでの相談件数、内容等の集計を共有した。今後の展開をより充実させるため、広報に力を入れるよう提案することとした。また、総合相談の中で、保健師への相談もピアサポートにつなげることも必要ではないかとの意見も出た。</li> </ul>
5、について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ご夫婦での相談。当事者と家族は違うので、途中から別途サポートを行った。とても良い結果となった。</li> </ul>

- 乳がん患者のサポート事例 2件

## 6、について

- 2月4日(木) 15:00からの山梨県がん対策推進協議会への傍聴呼びかけ  
会場：山梨県防災新館 409
- 3月のシフト確認
- スキルアップ研修会 2016年2月24日 13:00～ 場所は事業団
- 乳がんフォローアップ状況調査報告会 3月27日(日) 12:30くらいから開催
- 次回定例会 2月28日(日) 10:00～山梨大学医学部管理棟2階中会議室
- 定例会終了後事務局会議を開催。協力者の参加大歓迎

定例会  
次回予定

第58回定例会 2月28日(日) 10:00～ 山梨大学医学部管理棟2階中会議室  
※乳がん治療後のフォローアップ実態調査の勉強会を、3月の定例会後に予定しています。

司会：若尾 文責：M.K